

住もうむつざわ 行こうむつざわ 「新しいまちのかたち」がここにある

廣報

むっざわ

No.600

4月

April 2018



交通安全宣言の町
非核平和宣言の町

特集 認知症を考える 地域で作る支え合いの輪

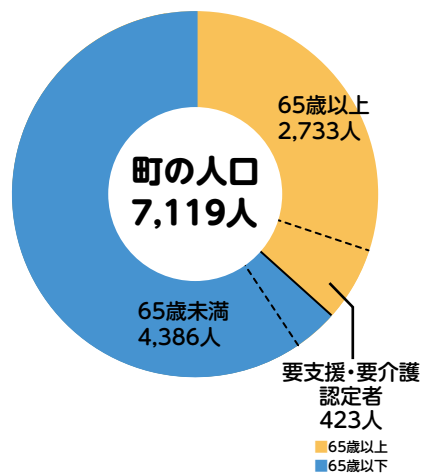
ウエストへス塾参加者募集!! /平成30年度一般会計当初予算平成30年度町主要事業／犬の狂犬病予防注射／子宮がん・乳がん検診の受診／住宅リフォーム補助／合併処理浄化槽へ転換推進／睦沢ゴミゼロ運動に関するお知らせ
…and more

...and more

特集 認知症を考える 地域で作る支え合いの輪

いまや認知症は、誰もが何らかの形でかかわる可能性のある身近な病気です。症状にはさまざまな段階があり、認知症になっても自分らしく生きていくことができます。そのためには、認知症についての正しい理解が欠かせません。

町の高齢者数と要支援・要介護認定者数



超高齢社会到来
平成30年1月末現在の町の人口は、7,119人で、65歳以上の高齢者数は2,733人。高齢化率は38.3%と超高齢社会を迎えています。要支援・要介護認定者数は423人（65歳未満も含む）で、このうち認知機能の低下により、日常生活に支障があると認められる方は75%ほどいると見込まれています。高齢化が進み、それに伴い認知症高齢者も増加しています。

**身近な病気・認知症
誰もがかかる可能性がある**

今まで自分で普通にできていたことが、やれていことができなくなる。認知症とは、何らかの原因で脳に障害が起こり、日常生活や社会生活に支障を来す症状がおおむね6か月継続した状態のことを指します。

厚生労働省の調査では、軽度認知障害の高齢者も含め、65歳以上の4人に1人が認知症とその予備軍と推計されています。

**早期発見・早期治療が重要
早めに相談**

いつもと様子が違うなと感じたら、早めにかかりつけ医に相談しましょう。今は、認知症になっても進行を遅らせる薬もあります。何度か同じことを繰り返して質問する、季節感のない服を着ている、同じものを購入するなど、認知症の初期症状かもしれません。かかりつけ医がない場合や医師に相談しづらい方は、高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターへご相談ください。

お気軽に
ご相談ください

問い合わせ

町地域包括支援センター
(役場1階福祉課内)

☎(44)2531

加齢によるもの忘れと認知症によるもの忘れの違い

- 加齢によるもの忘れと認知症によるもの忘れには違いがあります。
認知症かと思ったら一度確かめてください。☑

加齢によるもの忘れ

- ☐ 物忘れを自覚している
- ☐ 体験したことの一部を忘れる
- ☐ ヒントがあれば思い出す
- ☐ 日常生活に支障はない
- ☐ 判断力は低下しない

→
違
い
←

認知症によるもの忘れ

- ☐ 物忘れの自覚がない
- ☐ 体験したこと自体を忘れる
- ☐ ヒントがあっても思い出せない
- ☐ 日常生活に支障がある
- ☐ 判断力が低下する





／ 地域ぐるみでサポート ／



認知症初期集中支援チームが4月から始動します！

今年度より町地域包括支援センターに「認知症初期集中支援チーム」を設置し、認知症になってもできるかぎり安心して、住み慣れた地域で生活できるようにサポートを行っていきます。

認知症初期集中支援チームとは？

認知症サポート医と専門知識をもつ医療・福祉・介護の専門職で構成され、認知症の方（疑いのある方）やそのご家族を訪問し相談に応じます。認知機能の低下による生活上の問題点等を確認し、生活環境の改善やケアについてのアドバイス、地域の社会資源の情報提供、本格的な介護チームや医療へつなげるための初期支援を行います。

温かく見守る応援者 オレンジリングの輪を広げよう 認知症サポーター

キャラバン・メイト（所定の研修を受講し修了した者）が開催する認知症サポーター養成講座を受講した方が、認知症サポーターです。

サポーターは認知症を正しく理解し、認知症の方や家族を温かく見守る応援者です。

町では認知症高齢者にやさしい町づくりを推進するため平成21年度から本養成講座を開始し、認知症の正しい理解の普及啓発を行っています。民生児童委員、老人クラブ、サロンなどの集いの場、平成28年度からは中学生を対象に、今年度は、商工会や介護予防推進員、町職員を対象に実施しました。それぞれ受講者に応じた内容で開催しています。町のサポーターは現在約680名になりました。講座を受講された方には、認知症サポーターの証であるオレンジリングが配付されます。



認知症予防に大切なこと

生きがいや趣味など楽しみがあることはとても大切です。定年退職や子育てが一段落した後も、夢中になれることを見つけたり、仲間と出かけるなど、いろいろな人とかわりを持つと良いです。いくつになっても、人生を楽しみましょう！認知症になったとしてもデイサービスや地区で開催している予防教室、町で開催している各種教室などで、人とのつながりを感じ続けることができます。楽しみが見つけられ、家族も休息の時間を持つことで、互いに穏やかに接することができると思います。

今回、記事を担当した私（町地域包括支援センターの社会福祉士）も認知症家族の1人です。家族ならではの混乱する感情や笑い話など認知症について一緒に語りましょう。

町地域包括支援センターに、お気軽にご相談くださいね！



町で実施する介護予防教室の参加者を募集しています。次ページに各種教室のご案内

教室により申請時に、印鑑、保険料など必要なものが異なります。事前にご連絡ください。

「介護予防教室」 参加募集中

＼ いきいき脳の健康教室 ＼



運動をしないと筋肉が衰えるように、脳を使わないと脳の働きも衰えます。脳が活性化するとされている簡単な学習を、毎日楽しく続けられます。

対象者：65歳以上で認知症および要介護認定を受けていない方

定 員：30名(先着順)

期 間：6月～平成31年3月

時 間：毎週水曜の午前9時～正午(40分程度)

場 所：町農村環境改善センター(送迎有)

参加費：月額1,500円(教材費)

※定員になり次第締め切ります。

＼ げんき教室 ＼



体操やレクリエーションを行います。外に出て仲間づくりをしませんか。

対象者：65歳以上で閉じこもりがちの方や体力低下が心配される方

定 員：30名

期 間：4月～平成31年3月(週1回)

火曜日または木曜日

時 間：午前9時頃～午後1時半頃

場 所：むつざわ福祉交流センター
(社会福祉協議会内)(送迎有)

参加費：1回500円(食事代含む)

※定員を超えた場合評価項目により決定します。

＼ ころばん教室 ＼



加齢に伴う運動機能低下の予防を目的に、リハビリ専門職員による運動教室を行います。

対象者：65歳以上の方

定 員：15名

期 間：5月～10月、10月～平成31年3月の6か月1コース

時 間：午前9時半～11時

午前10時半～正午(グループ制)

場 所：睦沢の里(送迎有)

参加費：1回300円

※定員を超えた場合評価項目により決定します。

締 切：4月11日(水)

＼ 健康体操教室 ＼



ストレッチを中心に体を動かします。体力に応じて無理なく参加できます。

対象者：40歳以上の方

定 員：30名(先着順)

期 間：4月～平成31年3月の毎週水曜

時 間：午後2時～3時

場 所：町農村環境改善センター(送迎無)

参加費：1回100円(別途に保険料有)

※心疾患・高血圧・骨関節疾患等で治療中の方は、必ず主治医に確認してから申し込みをしてください。

※定員になり次第締め切ります。

申し込み・問い合わせ 町地域包括支援センター(役場1階福祉課内) ☎(44)2531



動脈硬化を予防しましょう

動脈硬化にあなたの日常が奪われないように

保健師 佐久間 美江

●動脈硬化は大きな病気の一因

平成28年人口動態統計によると、日本人の死因順位は、1位:悪性新生物(28.5%)、2位:心疾患(15.1%)、3位:肺炎(9.1%)、4位:脳血管疾患(8.4%)、5位:老衰(7.1%)となっています。2位と4位の心疾患・脳血管疾患をあわせると、死亡する人の割合が23.5%を占めています。

動脈硬化は、心疾患・脳血管疾患の一因といわれています。その仕組みは、血管の内側に脂肪やカルシウムがこびりついて血管が狭くなることにあわせ、血管の弾力性が失われることで、動脈の血管が厚く硬くなり、その状態が続くと、狭心症や心筋梗塞、脳梗塞などの大きな病気を引き起こすとされています。

●動脈硬化の危険因子

動脈硬化を引き起こしやすくする要因として、次のものがあげられます。

- ・肥満 ・脂質異常
- ・高血圧 ・高血糖
- ・喫煙 ・ストレス

治療により動脈硬化を完治させるのは難しいといわれていますから、これらの危険因子を減らし動脈硬化の進行を予防することが大切です。また、危険因子は相互に関係して、増えれば動脈硬化のリスクが高まり、一つでも減らせれば全体のリスクを減らすことにつながります。

●予防するにはどうしたらいいの？

動脈硬化を予防するには、危険因子をいかに減らすかにかかっています。端的に言えば、「生活習慣を見直す」ことですが、生活習慣を一挙に変えるのは難しいですから、次のポイントを抑えて生活に取り入れてみましょう。

【食を豊かに楽しく】

食材や調理方法を工夫してみましょう。

① 野菜・きのこ・海藻類

野菜などに多く含まれる食物繊維は、糖分や脂質の吸収を緩やかにする働きがあります。

② 青魚と大豆

青魚や豆腐などの大豆製品は、LDLコレステロールを低下させます。

③ 食事は味のバラエティを

主菜はしっかり味付けし、副菜は素材の味を楽しむようにするなど味の変化をつけると、塩分の取りすぎを防ぐことにつながります。



参考)
旬の料理の食物繊維量
菜の花のおひたし
1食あたり 2.93g

【健診で体の状態を把握】

⑥ 検診結果を家族や仲間と話し合って協力を

高血圧・糖尿病・高脂血症の早期発見をするために、健診を受けましょう。また、定期的に健診を受け、自分の体の状態を数値として知り、改善が必要であれば、家族や身近な人と話しをして、協力してもらいましょう。

【三日坊主からの脱却。

気がついたときに運動を】

運動は、HDLコレステロール(善玉コレステロール)を増加させますから、毎日続けたいものです。しかし、「よしっ運動するぞ」と気負って運動を始めただけで、天気や体調不良で三日坊主。なんて経験はありませんか？

気がついたときに、気負わずに行うことで、運動するクセを付けてみましょう。

起きてすぐや寝る前などに激しい運動をすると、血管への負担が大きくなる恐れがありますので、なるべく避けましょう。

④ 合間に体操などの運動を

デスクワークの方や力仕事の方、そして家事に追われる方も合間にストレッチを取り入れましょう。いつもと違う筋肉が動くことで、仕事の能率をあげることが期待できるとともに、ストレスを和らげてくれます。

【禁煙のきっかけを】

⑤ 喫煙が「本当に必要か」と自身に問いかけて

冬空でタバコを吸うとさらに指先が冷たくなる感覚を覚えたことはありませんか？喫煙は一時的に血管を収縮させます。もし動脈硬化が起っていたら、そこへ血管の収縮が重なるのですから、ひとたまりもありません。

ウエストへるス塾参加者募集！

「何をやっても続かない」「1人じゃつらくて続かない」そんなことを繰り返していませんか？ウエストへるス塾では、専門スタッフがあなたをサポートし、目標達成を目指せます。

開催場所 農村環境改善センター

●昼の部 ● 火曜日・金曜日

1グループ 9:15 ~ 10:45

2グループ 10:50 ~ 12:20

3グループ 13:20 ~ 14:50

●夜の部 ● 月曜日

1グループ 18:45 ~ 20:15

対象者 町内に住所を有するおおむね20歳以上の方で、医師から運動制限されていない方
費用 保険料1,900円(手数料含む)(平成31年3月まで)
※65歳以上は1,300円です。

参加費 月額1,000円

申し込み方法 保険料と参加費3か月分添えて、役場健康保険課健康保険班へお申し込みください。

体験会 ※事前にご連絡ください

●昼の部 ● 4月3日(火)、6日(金)

13:20~14:50

●夜の部 ● 4月2日(月)

18:45~20:15



問い合わせ

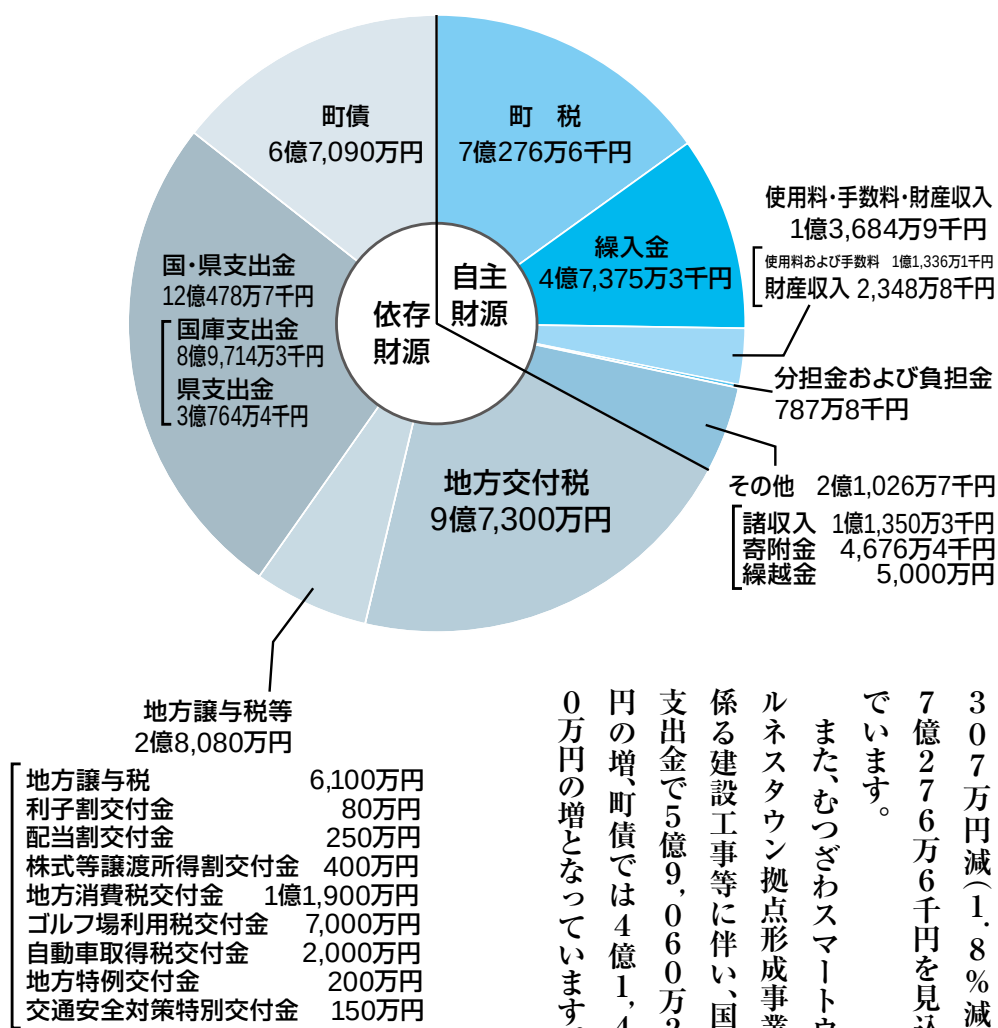
役場健康保険課健康保険班
☎(44)2506

体験会を
開催します



対前年度比 29.0%増の 46.61億円

歳入 46億6,100万円



歳入

歳入の柱となる町税は、1,307万円減(1.8%減)の7億276万6千円を見込んでいます。

また、むつぎわスマートウェルネスタウン拠点形成事業に係る建設工事等に伴い、国・県支出金で5億9,060万2千円の増、町債では4億1,400万円の増となっています。

用語の説明

【町税】

町民の皆さんに納めていただく税金や会社の法人町民税などです。

【繰入金】

町の各種基金から繰り入れる資金です。

【地方交付税】

所得税、法人税、消費税、酒税の一部を町の財政需要に応じて国から交付されるお金です。

【地方譲与税】

国税の中から、人口や町道延長などの基準によって配分されます。

【国・県支出金】

事業を行うため国や県から支出される負担金や補助金などです。

【町債】

事業を行うために借り入れるお金です。

【公債費】

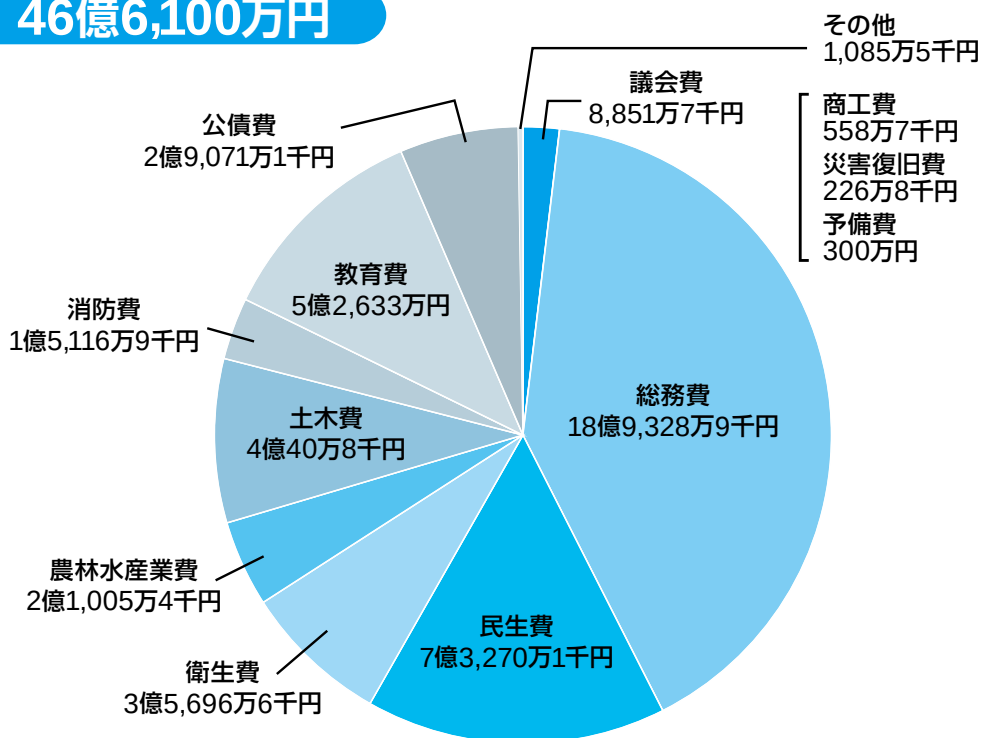
事業を行うために借り入れたお金の元金と利子の返済金です。

平成30年度
町予算

一般会計予算

町の平成30年度予算が、3月議会定例会で可決されました。一般会計は前年度に比べて10億4,800万円増(29.0%増)の46億6,100万円となりました。一般会計に国民健康保険特別会計などの5特別会計を加えた予算総額は、66億7,193万1千円で前年度比13.6%増です。

歳出 46億6,100万円



歳出

限られた財源の中で、町の財政運営を健全に維持しながら、選択と集中により、住民の皆さんの理解と協力が得られる予算編成を念頭に作成しました。

前年度に比べ総務費では、むつざわスマートウェルネスタウン拠点形成事業における「道の駅」と住宅が複合する「むつざわスマートウェルネスタウン」の建設や天然ガスを活用した地産地消型エネルギーシステムの導入に係る経費等で10億8,403万2千円の増額、土木費で総合運動公園の駐車場施設整備や特定地区公園事業における多種多様なスポーツが行える多目的広場の整備に係る公有財産購入費等により、1億3,421万6千円の増額となっています。また教育費は、陸沢小学校開校に向けた陸沢小学校準備事務や校舎等改修工事の完了等に伴い、9,585万1千円の減額となりました。

特別会計

会計名	平成30年度予算額	平成29年度予算額	前年度比
国民健康保険	10億1,914万9千円	12億4,728万4千円	18.3%減
農業集落排水事業	7,443万7千円	7,464万3千円	0.3%減
介護保険	7億9,946万1千円	8億2,215万円	2.8%減
かずさ有機センター	1,973万3千円	2,836万円	30.4%減
後期高齢者医療	9,815万1千円	8,713万6千円	12.6%増

※8～11ページに主要事業の予算額を掲載しています。

1 睦沢で暮らし続けることのできる安定した雇用を創出する

●次世代につなぐ活力ある農業の再生と活性化

- ふるさと納税事務 46,763千円(財政班)
町への寄附者に対して、農産物などのお礼品を進呈
- 農業活性化推進事業 16,215千円(産業振興班)
集落営農組織化支援による地域農業活性化
- 有害鳥獣駆除事業 11,913千円(産業振興班)
鳥獣被害対策実施隊員によるイノシシ・ニホンジカ・ハクビシン等の捕獲など
- 多面的機能支払交付金事業 55,593千円(産業振興班)
町内15地区で実施されている農地維持活動、地域資源の向上を図る共同活動および施設の長寿命化のための活動等への交付金
- 環境保全型農業直接支払事業 5,280千円(産業振興班)
環境にやさしい農業の取組み(堆肥施用など)に対する補助
- かずさ有機センター管理運営事業 19,733千円(産業振興班)
《特別会計》
地域資源を活用した有機堆肥製造および資源循環型農業の推進

●地域特性をいかした新たな産業・雇用の創出

- 創業者支援事業 500千円(産業振興班)
新規創業者への補助

●農業と「道の駅」の連携による持続可能な生産・販売体制づくり

- 農業と道の駅連携による持続可能な生産・販売体制づくり事業 9,180千円(政策班)

農産物や加工品の生産・販売の拡大、品質向上に関する支援の実施



0年度 要事業

●小さな拠点形成「コンパクトビレッジ・プラス・ネットワーク」の構築

- むつざわスマートウェルネスタウン拠点形成事業 1,315,344千円(政策班)
むつざわスマートウェルネスタウンの建設および地産地消型エネルギーシステムの導入など
- 公共交通関連事業 9,588千円(政策班)
運行維持のためにバス事業者への補助、利用者に定期券と回数券の半額補助



3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

●安心して出産・育児ができる環境づくり

- 子ども・子育て支援対策事業 2,253千円(福祉介護班)
子育てワンストップサービスの実施、出産祝金の贈呈
- 子ども医療対策事業 27,659千円(健康保険班)
0歳から高校生までの医療費の助成
- 病児保育助成事業 100千円(健康保険班)
病児保育事業適用施設の利用者に費用の助成
- 新生児聴覚検査助成事業 200千円(健康保険班)
新生児期において先天性の聴覚障害の発見を目的とする検査費用の助成
- 妊婦乳児健康診査事業 4,488千円(健康保険班)
母子手帳交付、妊婦乳児一般健康診査助成、妊婦健診上乗せ助成
- 乳児全戸訪問事業 16千円(健康保険班)
新生児・乳児宅を訪問し、育児に必要なアドバイスや情報提供の実施

●仕事と子育てが両立できる環境づくり

- 園児等送迎事業 8,179千円(学校教育班)
睦沢小学校の遠距離児童およびこども園の園児の送迎(委託分)
- 子育て支援事業 163千円(こども園)
一時預かり保育、親子の交流の場・遊びの場を提供(わくわく広場など)
- 文教施設整備事業 1,451千円(こども園)
こども園舎の和式トイレ(4歳児・5歳児など)を洋式へ改修

2 睦沢への新しいひとの流れをつくる

●スポーツ・レクリエーションや豊かな自然をいかした 観光・交流人口の拡大

- ・総合運動公園管理事務 69,136千円(政策班)
総合運動公園の管理運営
- ・むつざわふるさと応援隊 1,000千円(政策班)
地域活力の創出を目的とした団体等への補助金
- ・むつざわプロモーションプロジェクト 10,530千円(政策班)
プロモーションツールおよび体験プログラムの開発、ライドシェアの実証実験
- ・健康むつざわロードレース大会事業 2,500千円(生涯学習班)
健康むつざわロードレース大会実施のため、実行委員会への補助金

●若い世代が暮らしたい・暮らし 続けられる居住環境の創出

- ・住宅助成事業 33,466千円(政策班)
住宅取得補助金(新築・中古)、
分譲地取得補助金、住宅家賃補助金



4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、 地域と地域を連携する

●少子化に対応した学校教育の適正・活性化と生涯学習の充実

- ・学校施設関連事業 8,216千円(政策班)
町が目指す園・小・中一貫教育等を実現するため、教育コンセプトおよび整備方針の
方向性等の検討
- ・睦沢小学校管理事務 39,604千円(学校教育班)
睦沢小学校の開校に伴う校歌碑設置、学校における学習および生活環境の整備など
- ・睦沢中学校管理事務 23,347千円(学校教育班)
普通教室へのエアコンの導入、その他学校における学習および生活環境の整備など
- ・給食事務 49,612千円(学校教育班)
睦沢小学校給食室で小中学校の給食を調理・配送する業務委託および給食費の公会計化
- ・外国語指導助手招致事業 7,926千円(学校教育班)
外国語指導助手を小学校・中学校に常勤配置し、こども園にも派遣を実施
- ・学習支援員、特別支援教育支援員事業 10,853千円(学校教育班)
個々の課題や教育上特別に支援を要する児童生徒に対する学習支援
- ・校務支援事業 1,717千円(学校教育班)
教職員の多忙化解消のため、校務支援システムの導入
- ・中学生海外交流事業 3,291千円(学校教育班)
姉妹校(シンガポールBeatty校)との交流
- ・青少年相談員活動事業 1,811千円(生涯学習班)
青少年相談員が主となり自然体験などの企画運営を実施
- ・放課後子供教室推進事業 592千円(生涯学習班)
小学生児童の家庭学習の習慣化のため、むつざわアフタースクールを実施
- ・地域とともに歩む学校づくり推進支援事業 1,339千円(生涯学習班)
地域全体で学校を支援(学習支援、環境整備、防犯ボランティアなど)
- ・公民館イベント事業 2,652千円(生涯学習班)
芸術、文化、音楽を軸に鑑賞する機会の提供(ふるさと芸能発表会、創作美術展など)
- ・文化財保護事務 2,129千円(生涯学習班)
指定文化財の保護・普及(観月のタベコンサートの実施など)
- ・歴史民俗資料館イベント事業 974千円(生涯学習班)
特別展(年1回)・企画展(年2回)・講座等の開催

平成30
町の主



4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する(続き)

●誰もが健康で幸せに暮らし続けることのできる「健幸」のまちづくりの推進

・先進予防型まちづくりプロジェクト 16,200千円(政策班)

多様な健康活動の実施とその効果測定を行うことのできる運営体制の構築

・特定地区公園事業 37,050千円(政策班)

町民の活動・活躍の場、町民のスポーツ、健康増進や憩いの場など多目的広場の整備

・健康づくり推進事業 732千円(健康保険班)

保健栄養推進員の育成、むつざわ健康ウォーク(年1回)、みんなで健康ウォーク(毎月)の実施

・保健体育総務事務 3,510千円(生涯学習班)

スポーツ推進委員活動、体育協会の支援、スポーツ教室等の委託

・特定保健指導事業 2,645千円(健康保険班) <<特別会計>>

特定健診を受診した方に対して、生活習慣病予防のための指導を実施

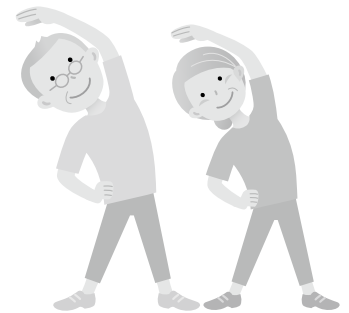
●安全・安心な暮らしを守る持続可能なまちづくりの推進

・災害対策事務 927千円(総務班)

防災訓練の実施

・地域防災力向上事業 6,700千円(総務班)

防災講演会や災害対策コーディネーター養成講座の実施、自主防災組織の資器材の整備など



0年度 要事業

5 町を支える施策を総合的に展開する

●住民との協働・参画によるまちづくりの推進

・地区懇談会 (政策班)

町民と町長との対話の場として、町内16地区で開催

●安全・安心で暮らしやすいまちをつくる

・交通安全対策事業 2,506千円(総務班・事業管理班)

交通安全の啓発、ガードレール・カーブミラーなどの設置工事など

・防犯設備管理・整備事業 451千円(総務班)

防犯灯の新規設置、防犯カメラの維持管理

・地籍調査事業 136,812千円(政策班)

佐貫地区の一部

・道路維持事業 39,864千円(事業管理班)

町内道路維持工事、下之郷野中線の舗装補修工事、杉山トンネルの点検業務など

・道路改良事業 32,100千円(事業管理班)

上市場関戸線および町道364号線外改良工事など

・橋りょう維持事業 150千円(事業管理班)

橋りょうの修繕など

・住宅リフォーム助成事業 10,000千円(政策班)

住宅リフォーム補助金

・住宅耐震診断・耐震改修助成事業 586千円(政策班)

住宅耐震診断・耐震改修等補助金

●効率・効果的な行政運営の実施

・一般管理費 715千円(総務班)

昇任試験の実施、ストレスチェックの実施および職員の自治研修センターへの研修

・新地方公会計制度事務 4,669千円(財政班)

統一的な基準による財務書類作成など



●地域で支え合う健康福祉のまちをつくる

- ・災害時避難者支援事業 758千円(福祉介護班)
災害時などに備え町内で活動する事業者や地域間での見守り体制の構築
- ・福祉タクシー助成事業 8,997千円(福祉介護班)
福祉タクシー利用者への助成
- ・配食サービス事業 6,788千円(福祉介護班)
食事の調理が困難な高齢者に対して食事の提供および安否確認の実施
- ・緊急通報体制等整備事業 2,495千円(福祉介護班)
ひとり暮らしの高齢者等に急病や災害等に備えて緊急通報装置を貸与
- ・重度心身障害者医療費給付改善事業 22,811千円(福祉介護班)
重度障害者に対する医療費の助成
- ・地域生活支援事業 9,059千円(福祉介護班)
地域の特性や利用者の状況に応じて柔軟に実施する事業(相談・日中一時支援など)
- ・自立支援給付事業 126,006千円(福祉介護班)
法に基づいて、障害の種別にかかわらず障害の程度や状況によりサービスを提供
- ・特定健康診査事業 10,409千円(健康保険班) <<特別会計>>
40歳から74歳までの国保加入者および国保加入している20歳から39歳までの希望者に健診を実施
- ・介護予防・生活支援サービス事業 13,460千円(福祉介護班) <<特別会計>>
要支援者などへの介護予防訪問介護・通所介護のサービスを提供
- ・一般介護予防事業 8,075千円(福祉介護班) <<特別会計>>
高齢者への各種介護予防教室の開催、介護予防教室などの地域普及のため指導者の育成
- ・地域自殺対策強化事業 901千円(健康保険班)
こころの健康意識の高揚を図るため、心の電話相談・ゲートキーパー講習の実施
- ・予防事務 17,034千円(健康保険班)
乳幼児から高齢者にかかる感染症予防対策として、小児・高齢者予防接種、結核検診の実施
- ・保健事業 28,772千円(健康保険班)
健康教育、健康相談、健康診査および各種検診事業
- ・人間ドック補助事業 7,800千円(健康保険班) <<特別会計>>
人間ドック、脳ドックを受診した方に費用の一部を助成

●水と緑の自然輝く快適な環境をつくる

- ・水質汚濁防止事務 2,345千円(生活環境班)
河川や堰などの水質検査を実施
- ・地球温暖化防止対策事業 900千円(生活環境班)
住宅用太陽光発電設備設置費補助金
- ・農業集落排水事業 11,746千円(事業管理班) <<特別会計>>
農業集落排水施設の維持管理
- ・特定地域生活排水処理事業 36,483千円(事業管理班) <<特別会計>>
合併処理浄化槽の設置(町設置型)および維持管理など
- ・合併処理浄化槽設置整備事業 2,781千円(事業管理班)
合併処理浄化槽の設置(個人設置型)および転換に対する補助金など
- ・コミュニティ・プラント施設管理事務 16,667千円(事業管理班)
町内5団地の污水处理施設の維持管理
- ・コミュニティ・プラント改良事業 33,100千円(事業管理班)
むつみニュータウン污水管改良工事
- ・産業廃棄物不法投棄監視事業 787千円(生活環境班)
不法投棄監視員によるパトロールの実施および監視カメラの設置
- ・廃棄物処理対策事業 210千円(生活環境班)
不法投棄された廃棄物の処分

平成30
町の主



犬の狂犬病予防注射

狂犬病予防の集合注射を以下のとおり実施します。予防注射は毎年必ず受けましょう。

なお、狂犬病予防注射は動物病院でも受けられます。

●4月19日(木)

場 所	時 間
JA 長生 旧瑞沢支所跡地	9:30 ~ 10:05
佐貫区民センター	10:20 ~ 10:40
睦沢町役場	11:00 ~ 11:40
上之郷 ライスセンター	13:10 ~ 13:50
睦沢中学校正門前	14:05 ~ 14:35

●4月20日(金)

場 所	時 間
大谷木区民センター	9:30 ~ 9:50
寺崎中央集会所	10:05 ~ 10:30
川島区民センター	10:45 ~ 11:40
上市場第2青年館 (むつみニュータウン内)	13:10 ~ 13:40
うぐいす里 コミュニティセンター	14:10 ~ 14:35

●5月13日(日)

場 所	時 間
睦沢町役場	13:00 ~ 14:30

飼い主が犬に鑑札と注射済票をつけることは義務付けされています。

集合注射会場で受ける場合

すでに登録している犬については、4月上旬に「狂犬病予防集合注射のお知らせ」のハガキを登録者に郵送します。**必ず問診票を記入のうえ、注射会場へお持ちください。**

新規に登録を希望される方の受付も行います。

注射の際、犬が興奮することがありますので、必ず犬を制止できる方がお連れください。なお、制止できないと実施しない判断する場合があります。

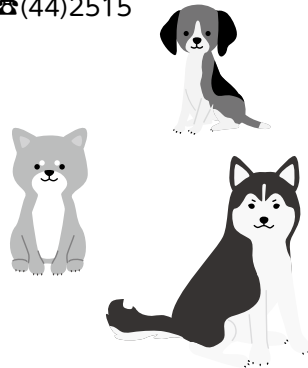
¥ 登録済の犬(1頭) 3,500円
新規に登録する犬(1頭) 6,500円

動物病院で注射を受けた場合

すでに犬に登録されている方は、動物病院で発行された「狂犬病予防注射済証」を役場産業振興課生活環境班にお持ちください。新規に登録する方は、あわせて登録申請をしてください。

¥ 登録済の犬(1頭) 550円
新規に登録する犬(1頭) 3,550円
※病気の治療中などで注射が打てない状態であるときは、動物病院で発行された猶予証明書を提出してください。

問 役場産業振興課 生活環境班
☎(44)2515



くらしの
情報

Info.

子宮がん・乳がん検診

子宮がん・乳がん検診を実施します。昨年受診された方、新規対象の方※には案内を送付します。新たに検診をご希望の方はお申し込みください。※新規対象の方：子宮がん検診20歳、乳がん検診30歳

時 午前9時～10時半
午後1時～2時半

●子宮がん検診

5月 8日(火)、18日(金)、
19日(土)、24日(木)
対象者 20歳以上の女性

●乳がん検診

《マンモグラフィ》
5月10日(木)、15日(火)、
18日(金)、19日(土)、
22日(火)～24日(木)

対象者 40歳、50歳以上の女性

《超音波検査》

5月10日(木)、18日(金)、
19日(土)、22日(火)

対象者 30～39歳、41～49歳の女性

※年齢は、いずれも平成30年4月1日現在による。

¥ 500円

所 農村環境改善センター

締 4月13日(金)※検診当日可

問 役場健康保険課 健康保険班

☎(44)2506

平成30年度 睦沢町各種健診(検診)実施予定表

【集団健診(検診)日程】

月	日	健診(検診)名	対象者
5	10,18,19,22	乳がん(超音波)※1	30～39歳、 41～49歳 ※2
	10,15,18,19,22,23,24	乳がん(マンモグラフィ)※1	40歳、50歳以上※2
	8,18,19,24	子宮がん※1	20歳以上 ※2
	8,18,19,24	骨粗しょう症検診	20～70歳までの 5歳刻み年齢 ※2
6	19～26日 (24日除く)	特定健診 ※1	健診当日国民健康保険加入者かつ年度内40歳以上
		後期高齢者健診 ※1	健診当日75歳以上
		若者健診 ※1	20歳以上38歳未満 ※2
		肺がん(胸部レントゲン) ※1	40歳以上 ※2
		結核検診(胸部レントゲン) 年度内 ※1	65歳以上
		肝炎ウイルス検診年度内 ※1	40歳以上 (過去未受診者)
		前立腺がん検診 ※1	50歳以上 ※2
10	24～31日(28日除く)	胃がん・大腸がん検診	40歳以上 ※2
11	13、14日	大腸がん検診(予備日)	40歳以上 ※2

【個別健診(検診)のみ】

平成29年度に受診された方、新規対象の方※には案内を送付します。新たに検診をご希望の方はお申し込みください。

※新規対象の方：子宮がん検診20歳、乳がん検診30歳

●歯周疾患検診

6月1日～平成31年1月31日

対象：40,50,60,70歳 ※2

●後期高齢者歯科健診

6月1日～12月28日

対象：75歳のみ ※2

※1 個別検診も実施しています。実施医療機関、時期、自己負担金については問い合わせください。

※2 4月1日現在の年齢

女性のみ

男性のみ

問 役場健康保険課 健康保険班

☎(44)2506



今

月

の

俳

句



平昌五輪夜から夜へ春の耳
捨て田とて春の息吹きや小水光る
百段を上がりて巡る御殿離
諄ひてふいと出た庭梅白し
人住まぬ家の裏山に雉子の声
廃校の下道行くや新入生

(野村 南舟)
(加藤 秀子)
(河野 悦子)
(中村真砂雄)
(葵 かける)
(小川 澄)

歴史民俗資料館

企画展 房総の出羽三山信仰



芝原行堂での拝み

出羽三山は山形県の月山、湯殿山、羽黒山の総称で、古くから修験道の霊山として知られ、千葉県でも信仰されています。企画展では、一宮町大日堂行屋旧蔵資料をはじめ、房総の出羽三山信仰関係資料を紹介しています。

時 6月3日(日)まで

企画展 房総の出羽三山信仰
ギャラリートーク

前回のギャラリートーク

作品を前にして、展示担当者が作品の魅力と展示の見どころを解説します。

時 4月21日(土)午後1時半

問 町歴史民俗資料館 ☎(44)0290

中央公民館

▼4月の公民館休館日

2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)
※休館日でも図書室のみ利用が可能です。
30日(月・祝)は全館休館日です。

問 町中央公民館 ☎(44)0211



みんなで健幸ウォーク第1回

健幸ウォークに参加して、各地区にウォーキングの輪を広げましょう。

目指せ1日9000歩

当日は、約3kmのコースを歩きます。

時 4月12日(木)午前9時半集合

所 大上区民センター

※体調を整えてから参加してください。
内服薬のある方は、必ず薬を飲んでから参加してください。

※雨天の場合は、4月19日(木)に延期します。

問 役場健康保険課 健康保険班
☎(44)2506

まっ白いひろば開催

時 4月14日(土)

午前10時～午後4時

※荒天により中止の場合あり

所 土睦小学校裏川べり(鎮守川脇)

駐車場は、土睦小学校正門右側

¥ 無料

持 弁当、着替え、ヘルメット、
ぬれても良いはき物

問 まっ白い広場森林開発隊事務局
☎(44)2289

町中央公民館 ☎(44)0211



Population

人のうごき(陸沢町の人口)

●人口 7,106人 (-13)

男性 3,436人 (-8)

女性 3,670人 (-5)

●世帯数 2,751世帯 (-2)

()は前月比

平成30年2月末現在(住民基本台帳人口)

●お誕生おめでとうございます

親の名	子の名	性別	区名	月日
嶋田 安洋 順子	ナナカ 菜々花	女	川島	2月18日

●ご結婚おめでとうございます

氏名	区名
藍 里司・美奈子	川島
工藤 起生・美紀	森

●おくやみ ご冥福をお祈りします

亡くなった人	年齢	区名	月日
松崎 功	76	上市場	2月2日
米倉 繁樹	88	大谷木	2月6日
森川 幸夫	88	上之郷	2月11日
酒井 良一	89	大谷木	2月15日
須田 まさよ	94	川島	2月17日
久我 牧子	68	上市場	2月19日
田邊 喜久	87	長楽寺	2月22日
鈴木 重幸	66	妙楽寺	2月24日



vol.11

シリーズ 睦沢教育

School Life Press
睦沢町教育委員会体験活動で
「社会を生き抜く力」を養う

か つて、多くの子どもたちは、仲間と共に自然の中で遊びながら、あるいは地域において生活、成長していく過程で、様々な自然体験や社会体験を日常的に積み重ねて成長する機会に恵まれていました。しかし、今の子どもたちは、少子化、電子メディアの普及、地域とのつながりの希薄化により、これまで身近にあった遊びや体験の場「本物を見る機会」が減少してしまいました。これは深刻な状況といえます。

今回は、最近町内で開催された二つの活動の様子から、体験活動の意義や効果について考えてみましょう。2月下旬、睦沢自然管理組合等が主催する、鎮守川や鳴戸川、また上市場今堰周辺でゴミ清掃などのボランティア活動が実施されました。私は、鎮守川周辺のボランティア活動とその後の「みんなで生き物調査」に参加しました。川沿いのゴミ拾いでは、秋の豪雨により流されたと思われる農薬用のビニールやトタンの切れ端など、また橋の下からはペットボトルや空き缶が多数回収されました。風水害によるゴミはともかく、人間の心ない「1回の捨てる行為」が積み重なって、自然は汚され壊されていくのだと感じました。「生き物調査」では、地元消防団の協力で、川の水を干し、



3月5日(月)サケ稚魚を放流

体長60cmを超える鯉が十数匹、ウシガエルや亀そしてヨシノボリなどの小型の生き物がたくさん採取できました。町外からの参加者もあり、地元の方々と保護者の見守る中で幼児から小学生までの子どもたちの声が、にぎやかに響いていました。かえるや鯉を丸抱えする子、岩の下に隠れている生き物を探す子、どの子の顔もキラキラ輝いていました。また、3月上旬「一宮川にサケの稚魚を放流する会」主催のサケの放流会があり、小中学校、公民館、40世帯を超えるご家庭の協力で、体長4cmから6cmほどに育ったサケの稚魚を飼育に携わ

った人々や園児、小・中学生や大人たち、町外からの参加者も交えて、およそ6,500匹の稚魚を放流しました。卵から放流までの間に、生命誕生の神秘さに感動し、成長に喜び、稚魚の死に悲しみ、命の大切さを学び、放流時には、別れと帰郷するサケへの期待と希望を抱く学びがいっぱいありました。そして「サケはきれいな川に戻る」ということから、きれいな川の環境づくりへと学びを広げるきっかけを知るなど、一人ひとりが机上では学べない多くの気づきや体験ができました。このように、体験活動は、仲間とのコミュニケーションや自分自身との対話、実社会との関わり等を考える契機となり、結果、他者への共感や心の成長、個人や社会の歴史の形成につながっていきます。また、生命の尊重、規範意識や道徳心の育成の面からも体験活動の意義は大きいのです。特に青少年期にその基盤を作ることとは重要ですので、小・中学校でも、体験活動等も重視して取り組んでいます。



平成30年第1回睦沢町議会定例会において、今井富雄氏が教育長として同意され、引き続き就任されます。

ゼロ

むし歯0のお友達を紹介します!

2月7日に行われた睦沢町3歳児健康診査でむし歯のなかったお友達です。
ご家族からコメントをいただきました。



てらじま はなちゃん

むし歯がなくてよかったね。
これからも歯みがきががんばろうね。



ふるやま さなちゃん

むし歯0おめでとう! これからも
がんばってハミガキしよう。



こばやし まありちゃん

きれいな歯すてきだね。ちゃんと
できたね。これからもがんばろう!



いわせ きいちゃん

毎日、歯みがきありがとう!
これからもピカピカの歯を目指そう!



うの みずきちゃん

自分でみがいて、しあげもがんばろう。



なりた らんちゃん

これからも歯みがきががんばろう!

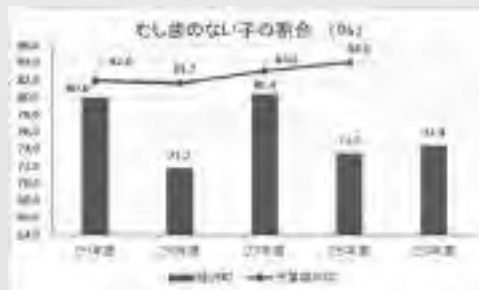
歯科診察の結果

昨年度3歳児健診を受けた39人中、むし歯のなかったお子さんは29人で、全体の74.4%でした。

千葉県では、3歳児健診にてむし歯のない子の割合が80%以上を目指しています。

睦沢町ではむし歯のない子の割合が千葉県の平均と比較して低い傾向にあります。

3歳は乳歯が生えそろう大切な時期です。乳歯のむし歯は進行も早く、進行してしまうと、永久歯にも影響があります。日頃から歯みがきや食生活などでむし歯予防を心がけるとともに、定期的に歯科健診を受けましょう。フッ素塗布を定期的に受けることもむし歯予防につながります。



■今月の健康相談

乳幼児健康相談(身体計測、栄養・育児相談、歯科相談)

4月19日(木) 受付: 午後2時~3時 町農村環境改善センター

問い合わせ 役場健康保険課 健康保険班 ☎(44)2506

住宅リフォーム補助事業のご紹介

町民の居住環境の向上と地域経済の活性化を図るため、町では、個人住宅のリフォームを行う場合に、その経費の一部を補助します。(耐震改良工事等とあわせて実施することも可能です。)

	申請受付期間	申請書の提出
第1回申請受付	5月8日（火）～5月18日（金）	午前9時～午後5時 ※土日祝日は除く
第2回申請受付	7月3日（火）～7月13日（金）	
※申請後、交付決定まで2週間程度かかる場合がありますので、工事施工業者と十分調整のうえ申請ください。		



補助対象者

- 町内在住で、住民登録している方
- 町税等を滞納していない方
- 補助金の交付は、1住宅につき、1回限り

補助対象住宅

- 町内に所有し自ら居住している住宅
※アパート等の集合住宅は個人専有部分
※店舗等との併用住宅は個人住宅部分
※建築基準法に適合している住宅

補助対象となるリフォーム

- 町内の施工業者(町内に住所を有する法人または個人事業主)を利用する、住宅本体に係る機能維持・向上、居住環境の向上のための修繕、模様替え、増改築、減築等の工事
- 工事金額が20万円以上の工事(消費税は除く)

補助金額

- 補助対象となる工事に要する額の20%に相当する額※千円未満切り捨て

- 50万円を限度額となります。

※事業内容変更による補助金の増額は原則認めません。

補助金申請に必要な書類(申請書類)

- ①補助金交付申請書
- ②住宅リフォーム見積書の写し
- ③リフォーム工事前の工事部分の写真
- ④住民票の写し(世帯全員)
- ⑤世帯全員の町税(国民健康保険税等を含む)の納税証明書
- ⑥その他町長が特に必要と認めるもの

ご注意!

※交付決定前の工事着工は助成対象になりません。必ず、交付決定通知書が届いてから工事を始めてください。対象外工事があるためHPまたはパンフレットで確認してください。

問い合わせ・申請先

役場まちづくり課 政策班
☎(44)2501

単独処理浄化槽・汲取り式便槽から 合併処理浄化槽へ転換を推進しています

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、良好な生活環境を将来に向かって維持するために、町では、し尿と家庭の生活雑排水の処理が同時にできる合併処理浄化槽の設置を推進しています。単独処理浄化槽・汲取り式便槽から合併処理浄化槽へ転換をお考えの方は、次の補助制度がありますので、お問い合わせください。

■補助制度

合併処理浄化槽設置の補助制度には、①特定地域合併処理浄化槽整備事業(町設置型)と②合併処理浄化槽設置整備事業(個人設置型)の2通りあります。

①特定地域合併処理浄化槽整備事業

町に分担金(325,000円)を支払っていただき、町が浄化槽を設置します。使用開始後は町が保守点検、法定検査等維持管理を行います。

【使用料】 1か月の使用料は、基本料金1,080円と人数割1人当り540円の合計

②合併処理浄化槽設置整備事業

個人で業者を選定し、浄化槽を設置していただきます。その際、着工前に補助金申請、竣工後に実績報告を提出し、書類に不備が無ければ補助金を支払います。

【浄化槽設置の補助額】 上限額240,000円

単独浄化槽および汲取り式便槽の撤去費の助成

既存の単独浄化槽および汲取り式便槽から上記補助制度を活用して、合併処理浄化槽へ転換した場合には撤去費の一部が助成されます。

- 単独浄化槽からの転換・・・18万円(上限額)
- 汲取り式便槽からの転換・・・10万円(上限額)

問い合わせ 役場まちづくり課 事業管理班 ☎(44)2507



道路への泥落ちにご注意ください

トラクターなどによる農作業の際、田や畑から道路に出る前に車輪などを掃除して、道路に泥を落とさないよう注意しましょう。

車道や歩道に泥のかたまりを落とすと、車や自転車、歩行者などの通行の妨げになるだけでなく、事故やケガの原因になる恐れもあります。

やむを得ず道路に泥を落としてしまった場合には、速やかに清掃するようお願いします。



問い合わせ

役場産業振興課 産業振興班

☎(44)2505



こんにちは!CHIBAむつざわエナジーです!生活の足として欠かせない自動車ですが、ガソリン代って結構しますよね...そこで、最近話題の電気自動車の効果について調べてみました。

●電気自動車で年間1億円の節約!?

環境省の調査*1によると、自動車を2台保有している世帯のガソリン代はおおよそ年間15万円です。戸建住宅の電気代がおおよそ年間14万円なので、けっこう大きいですね。

これを電気自動車に変えると、ガソリン代がゼロになる分、電気代が増えて、2台であれば年間7万円の節約になります*2。睦沢町には約3,000台の乗用車があるので、すべて電気自動車になれば毎年1億円のお金が地域に残り、しかもむつざわエナジーの電気で賄えば、電気代も地域に還元されます!まだ走行距離の不安や車両価格などの課題もありますが、今後の普及に期待ですね!

*1 環境省「家庭からの二酸化炭素排出量の推計に係る実態調査 全国試験調査」

*2 自動車メーカーカタログ等からむつざわエナジー調べ



CHIBAむつざわエナジーではおトクな電気の紹介をしています。詳しくはホームページをご覧ください。簡単なシミュレーションで電気料金の診断ができます!



CHIBAむつざわエナジー
CHIBA Mutsuzawa Energy CO., LTD.

お申込み、料金診断は
お近くの代理店、またはホームページへ!

むつざわエナジー

検索

(フリーダイヤル)0800-800-5084

むつざわふるさと応援隊 活動Report

こんにちは。 魅力発信★むつざわ未来ラボです。



「むつざわ体験ナビ」は皆さんの地域活動(遊び場提供や体験事業)を紹介したり、告知のサポートをしたり、企画のアドバイスなどを行うサービスです。次の日程で説明会を行いますので、田植え体験やウォーキングイベントなどを開催されていて「もっとたくさんの人に参加してもらいたい!」という方はぜひご参加ください。

「むつざわ体験ナビ」説明会

対象 遊び場提供や体験事業(イベントやワークショップなど)を行っている方

とき 4月16日(月) 午前11時~正午

ところ お申し込み時にお伝えします。

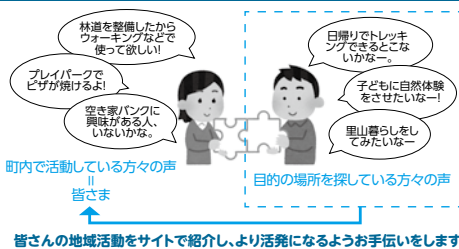
「むつざわに来てね」<http://www.mutsuzawanikitene.com>

「むつざわ体験ナビ」<http://navi.6238.jp>

問い合わせ

役場まちづくり課 政策班 ☎(44)2501

「むつざわ体験ナビ」で何ができるの?



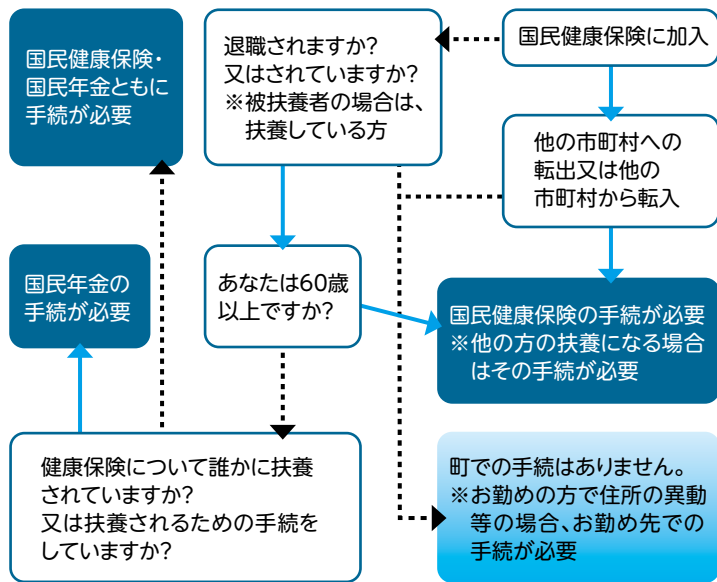
皆さんの地域活動をサイトで紹介し、より活発になるようお手伝いをします



手続きはお済みですか

3月末から4月にかけて、退職や転職、大学入学による転居など何かと環境が変わる時期です。公私共に忙しくなりますから、国民健康保険や国民年金の手続きを忘れがちになります。手を忘れずと、年金が受け取れなくなったり、国民健康保険税をさかのぼって一度に納めなくてはならなくなります。

次のフローチャートで確認して、必要な手続きを行いましょう。



瑞沢

Pecha Kucha Table

みずさわ ペチャクチャ テーブル

瑞沢 Pecha Kucha Table(みずさわペチャクチャテーブル)とは、お茶をしながら睦沢町瑞沢地区の未来を考え、実現させるプロジェクトをかたちにする話し合いの場です。昨年度(vol.1～vol.3)に引き続き今年度は全5回の話し合いと視察ツアーを実施しました。当日の様子と今後の取り組みについて、ダイジェストでお知らせします。

今年度の話し合い

今年度は瑞沢小学校を地域の拠点と捉え、具体的な活動を考え、運営主体や方法についても考えていきました。



vol.4

第4回はこれまでのアイデアに対して、活用できる資源、解決される課題、自分たちができることを話し合いました。



vol.5

第5回は小学校を活用していく上での具体的な取り組みについて、テーマごとに5W2Hで考え、アイデア出しをしました。



vol.6

第6回は今後、小学校を活用していく上で、特に運営についてどんな仕組みやルールがあるといいか話し合いました。



視察

視察ツアーでは、まちを飛び出し、茨城県取手市と千葉県柏市に行き、遊休施設の活用と運営について学びに行きました。



vol.7

第7回はこれから地域でやりたいこと・最初の一步について話し合い、様々なやってみようことが出てきました。



vol.8

最終回は民間事業者と小学校活用に関する意見交換をしたあと、ペチャクチャメンバー発案の企画について話し合いました。

そのほかには、子どもが生まれたときや生活保護を受けなくなったときなどにも手続きが必要です。手続きには、手続き内容によって必要なものが異なります。詳しくは、左の問い合わせ先へご確認ください。

受付場所は、役場1階健康保険課です。

問い合わせ

年金加入者ダイヤル ☎0570(003)004

または ☎03(6630)2525

役場健康保険課 健康保険班 ☎(44)2506

睦沢町ゴミゼロ運動の終了

本町では、昭和57年5月30日から住民の皆さまにご協力をいただき、ゴミの散乱防止と再資源化促進の普及啓発を目的に、毎年、ゴミゼロ運動を実施してきました。

しかし、平成28年度をもって関東甲信越静環境活動推進連絡協議会が解散されたことにより、千葉県ゴミゼロ運動が廃止となりましたが、本町は平成29年度まで運動を継続してまいりました。

本町においては、多面的機能支払交付金事業の実施により、通年で町内の環境が保たれていることや道路上の不法投棄物の減少にともない、1月に開催された区長会にて協議した結果、区長全員の了解を得て平成29年度をもってゴミゼロ運動を終了することとなりました。

長い間、ご協力いただきましてありがとうございます。

問い合わせ

役場産業振興課 生活環境班

☎(44)2515

スポーツとまちづくりフォーラム マラソン解説者

金 哲彦氏による講演と指導
「笑顔でEnjoy Sports!」

「体幹で、歩こう、走ろう」

スポーツとは競技だけでなく、ウォーキングやキャッチボールなど身体を動かすことも含まれ、相手を認め合うことこそがその本質と言えます。健康になることはもちろん、団結力が強まりますし、イベントなどで町外からの来訪者が増えることで町が活性化します。2020年の東京オリンピック・パラリンピックでは、一宮町がサーフイン会場になりますが、日本で開催したオリンピックが素晴らしい大会になることを期待します。

中学生未来会議

中学1年生を対象として、スポーツでまちを元気にするため、「睦沢の元氣人(げんきびと)倍増!! 企画」ワークショップを行いました。睦沢町民皆が参加したくなるイベントを全員で考え、たくさんアイデアが出されました。9グループそれぞれが堂々とした素晴らしいプレゼンテーションでした。



スポーツでできる!「楽しいまちづくり」

平成29年度 地域スポーツ活力向上プロジェクト報告

総合型地域スポーツクラブ勉強会

「総合型地域スポーツクラブ」とは、住民主体で運営する地域密着型クラブのことです。老若男女が気軽に参加・継続できる地域の拠点として、全国に約3,500団体あると言われており、会員は「住民の元氣・幸せ」に向けて活動するクラブを支える存在になります。国が発表した第2期スポーツ基本計画には、クラブによる「地域課題の解決に向けた取り組み」が記載され、まちづくりへの期待も寄せられています。「睦沢ふれあいスポーツクラブ」では、理事を中心として、参考となるクラブの運営者から詳細を学ぶ勉強会を開催し、クラブの今後を考える機会をもちました。

むつざわスポーツ未来セミナー

「はじめの一歩のヒント」

スポーツで社会貢献をしたい、「地域で新しい活動を立ち上げたいけれど、何から手をつければいいのか…」など動き出し方がわからないという声をよく聞きます。

セミナーではスポーツを通じて地域活動の進め方について、ノウハウとヒントを学び、気付きを得る機会となりました。



Time Line #Mutsuzawa

町のトレンド情報をお届け

2

道の駅にAEDなど寄贈 日本道路建設業協会

日本道路建設業協会関東支部から、道の駅つどいの郷むつざわに自動体外式除細動器(AED)と災害発生時などに利用する発電機が寄贈されました。

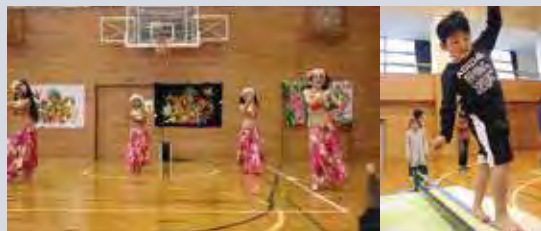
同協会は社会貢献活動(CRS)の一環で、全国の道の駅にAEDなどを贈る活動を続けています。

現在進めている道の駅再整備事業では、災害時の広域防災拠点としても活用する計画で、町長は「新しい道の駅でも十分に活用したい」と話しました。



1

スラックライン世界王者が睦沢町にやって来た!



バランス感覚と体幹を鍛えられるスポーツとして注目を集めているスラックラインの体験会が、2月25日に町総合体育館で開催されました。

直接プロが教えてくれたり、ゲストのプロライダー福田恭巳さんによるパフォーマンスが間近で見学できるなど貴重な体験会で、子どもたちが全身でバランスをとりながら足を震わせてラインを歩く姿は印象的でした。またタヒチアンダンスのパフォーマンスもあり、会場は大いに盛り上がりしました。



世界ランキング
1位にもなったことのある、
プロアスリート
福田恭巳さん

3

笑いで健幸 むつざわふれあい寄席開催



笑いで健幸むつざわふれあい寄席を2月12日(月)に睦沢ゆうあい館で開催しました。

当日は366名が来場され、三遊亭春馬師匠の落語、ぴろきさんのウクレレ漫談、三遊亭小遊三師匠の落語で会場は笑いにつつまれました。



4

野外学習プログラム 早稲田こどもフィールドサイエンス教室



2月3日～3月4日までの土・日計10日間にかけ、株式会社早稲田大学アカデミックソリューションが開設運営している小学生向けの自然体験教室が、瑞沢川の西門橋で行われ、天然資源の一つとしての「天然ガス」が出ている実態を観察しながら、天然ガスについて考えました。



みんなに育まれて 広報むつざわ600号

これまでの、
そしてこれからの広報むつざわ

皆さんが今、手にしている広報むつざわ。昭和34年4月に創刊し、睦沢町の長い歴史を見守って今月号で600号をむかえました。それを記念し、今回の編集後記ではどのように歩んできたかを少しだけ触れます。

「住民が主役」、皆さんの声を聞きながら歩んできた広報むつざわ

広報むつざわ100号では「住民参加のページをできるかぎり多くし村民の中に育つ広報としたい」(100号抜粋)とその思いを持ち引き継がれてきた広報むつざわは、平成8年広報コンクール広報カレンダー部門1位、広報部門町村の部Ⅱ第1位などに輝きました。

広報担当OBインタビュー

創刊600号を町記念して、長年、広報むつざわの編集に携わった元町職員の高橋さん(大上)にお話を伺いました。

広報編集を担当していた頃の思い出などを少しお聞かせください。

印象に残っているのは、平成10年11月号掲載「特集」ともに生きる めくもり、あります。生活支援センター「つくも」訪問記※1の記事です。

※1(同年7月1日)オープンした。それまでの「施設福祉」ではなく、家族とともに地域で生活できるように応援する在宅支援(在宅福祉)を行う生活支援センター「つくも」の関係者や利用者、またボランティアの方へのインタビューを通じ、誰もが住みやすい地域づくりについて考える記事。



当時の理事長や所長など、施設の運営者だけでなく、施設の利用者やボランティアの方などにインタビューをしました。記事は、役場の立場としてではなく、第三者の視点で作成しました。

この記事を掲載し、うれしかったことは何ですか。

記事への反響がうれしかったです。記事を見て動いてくれる方がいた。ボランティアで施設の草取りに来てくれるようになったおばあちゃんがいきました。広報の取材や記事を通じ知り合った方と今も交流が続いています。

今の広報むつざわにどんな感想をお持ちですか。

「もったいない」と感じます。町には魅力的な話題がたくさんあるのに、出来事の結果だけを掲載する記事になっていると思います。

昔、研修を受けた中で「破つたら血の出る広報を作れ」といわれたことが強烈に残っています。「見る広報じゃダメ」「読む広報」でないと。

読み手が考え、記事を通じて住民の方が動いてくれる。そういう住民とつながる広報を今後、期待しています。

これからの広報むつざわ、地域の広報紙の果たす役割

インターネットの普及で、さまざまな情報があふれている今だからこそ、住民の皆さんの自宅に届く広報の役割は重要に感じます。住民の皆さんに育てられた広報むつざわは、地域に密着し、読む価値、意味のあるものをお届けできるようにこれからも励んでいきます。

読む価値、意味のあるものを作り、読みやすさ、わかりやすさを追求していきます。(N.F.)



広報むつざわでは、町のことを掘り下げて「特集」していきます。バックナンバーは町のWEBサイトで!



平成9年4月号から始まったのが、「21世紀への遺産」のコーナー。

町の歴史を町歴史民俗資料館の学芸員からお届けしてきたコーナーは250回を迎え今回で最後となります。今まで関わってくださった皆さまに感謝いたします。

21世紀への遺産 250

睦沢は町中が博物館

エ コミュージウムという概念がある。それは地域で受け継がれてきた文化財をはじめ、歴史・文化・民俗・自然など生活様式を含めた環境の総体を博物館と見立て、永続的な方法で調査・研究・保存・展示・活用するという考え方で、建物の中に資料のある博物館ではなく「地域そのまま丸ごと博物館」というものである。

睦沢町の文化財のうち、主要なものは国・県・町指定の文化財として指定されている。妙楽寺の木造大日如来坐像(写真1)は平安時代後期(12世紀初頭)の定朝様式の作品で製作優秀でわが国の文化史上貴重であるとして、国指定重要文化財になった(写真1)。木造不動明王坐像は上之郷の長昌寺境外の不動堂に伝えられた仏像で、平安時代前期の古い様式を持つ不動明王像として県指定文化財になった(写真2)。下之郷の光福寺本堂欄間彫刻の「波に龍図」の作者・島村圓鉄は元禄～享保5年(1688～1720)ごろに活躍して「波の伊八」の3代前の師匠に当たる。製作優秀で島村圓鉄の様式を代表する作品として町指定文化財になった(写真3)。

未指定の文化財でも興味深いものがある。岩井地区の妙勝寺は第二次世界大戦時に旧陸軍第147師団第426連隊本部になった場所である。連隊本部といった旧軍の主要施設の遺跡として貴重なもので、わが国の歴史を理解するための学術上価値がある(写真4)。

現地で保存されて見学対象となる物件ばかりでなく、これらを紹介や案内をする拠点施設として歴史民俗資料館は開館以来35年以上にわたってその役割をはたしている(写真5)。睦沢町全体が「地域そのまま丸ごと博物館」として機能する条件は整っている。睦沢町には豊富な文化財があり、これを適切に管理して維持存続させれば地域社会の発展に寄与するだろう。



(写真1) 木造大日如来坐像



(写真2) 木造不動明王坐像



(写真3) 光福寺本堂欄間彫刻



(写真4) 旧陸軍第147師団第426連隊本部跡



(写真5) 睦沢町立歴史民俗資料館

5 2018 月分

くらしのカレンダー

※注意 このカレンダーは5月分の予定です

日	月	火	水	木	金	土
		1 ●固定資産税 第1期納期限 ●心の電話相談 10:00~12:00 13:00~15:00	2 もえるゴミ	3 2コース 粗大ゴミ 憲法記念日	4 もえるゴミ みどりの日	5 こどもの日
6	7 もえるゴミ	8 1コース もえないゴミ ●心の電話相談 10:00~12:00 13:00~15:00 ●子宮がん検診(改ゼ)	9 もえるゴミ	10 2コース 資源ゴミ ●乳がん検診 (マンモグラフィ・エコー) (改ゼ)	11 もえるゴミ	12
13	14 もえるゴミ	15 1コース 資源ゴミ ●乳がん検診 (マンモグラフィ)(改ゼ)	16 もえるゴミ	17 2コース もえないゴミ ●みんなで健康ウォーク 9:30集合 ●乳幼児健康相談(改ゼ) 14:00~15:00	18 もえるゴミ ●心の電話相談 10:00~12:00 13:00~15:00 ●乳がん検診 (マンモグラフィ・エコー)(改ゼ) ●子宮がん検診(改ゼ)	19
20	21 もえるゴミ	22 1コース 粗大ゴミ ●乳がん検診 (マンモグラフィ・エコー) (改ゼ)	23 もえるゴミ ●乳がん検診 (マンモグラフィ)(改ゼ)	24 ●心の電話相談 10:00~12:00 13:00~15:00 ●乳がん検診 (マンモグラフィ)(改ゼ) ●子宮がん検診(改ゼ)	25 もえるゴミ	26
27 ●日曜開庁日(一部窓口) ●心の電話相談 10:00~12:00 13:00~15:00	28 もえるゴミ	29 ●健康栄養相談 10:00~11:30 (改ゼ)	30 もえるゴミ ●1歳6か月児健診(改ゼ) 2歳児歯科健診(改ゼ) 3歳児健診(改ゼ)	31 ●軽自動車税 納期限	5月の納税 固定資産税 第1期納期限 軽自動車税 納期限 5月1日(火) 5月31日(木) 期日までに納めましょう。	

ゴミ収集コース

♥心の電話相談専用ダイヤル ☎(44)0022

- 1コース：大上、妙楽寺、佐貫、森、長楽寺、上之郷、下之郷、大谷木、北山田 ■2コース：寺崎、川島、うぐいす里、上市場、小海、河須ヶ谷、岩井
●睦沢診療所/(44)2236 ●公立長生病院/(34)2121 ●睦沢町役場/(44)1111 ●火災の問い合わせ/(25)4411 ●夜間急病診療所(午後8時~11時まで)/(24)1010
●(公)は中央公民館 (資)は歴史民俗資料館 (運)は総合運動公園 (ゆ)はゆうあい館 (改ゼ)は農村環境改善センター (こ)はこども園

春の全国交通安全運動 4月6日(金)~4月15日(日)

4/6 金

出動式および広報パレード開催
出動式：長生合同庁舎玄関前 午後2時~



キャベツのミルクトマト煮

材料(4人分)

キャベツ 6枚
合挽き肉 300g
玉ねぎ 1個

(A) 卵 1個
パン粉 大さじ3
牛乳 大さじ2
塩 小さじ1/3
こしょう・ナツメグ 各少々
(B) 牛乳 2カップ
洋風スープの素 1/2個
ローリエ 1枚
トマト 中1個



作り方

調理時間 50分

- 合挽き肉、粗みじん切りにした玉ねぎ、④をボウルにいれて粘り気がでるまで混ぜ合わせる。
- 鍋にキャベツ2枚を合わせてカップにし、①の1/4量を広げて入れる。その上にキャベツ1枚をしいてさらに①を加える。これを3回繰り返し最後にキャベツでフタをする。
- ②に③を加えフタをして弱めの中火で20分煮る。さらに裏返して15分煮る。
- 種を除いて2cm角に切ったトマトを加えさらに5分煮る。切り分けて皿に盛りつけ煮汁をかける。

1人分栄養量

●エネルギー361kcal ●たんぱく質21.1g
●脂質21.1g ●カルシウム192mg
●食塩相当量1.0g
日本食生活協会レシピより